

新成人の喫煙アンケート調査より

1月11～12日、金沢市の成人式で新成人への喫煙アンケート調査を行いました。
平成21年度の成人式で調査を始めて以降、毎年成人式で調査を行い今年で11年となります。

会場/主催



金城楼 味噌蔵町公民館



国際ホテル 富樫公民館



ANAホテル 長田町公民館



ホテル金沢 戸板公民館



ANAホテル 西公民館



アートホール 森本地区合同



本多の森ホール 城東地区合同

今年度の金沢市の成人式は、故郷の成人式に参加を希望する県外に通学する学生等を含め、主催する市内60地区公民館で5165名が対象となっています。(11月末現在 教育委員会生涯学習課)

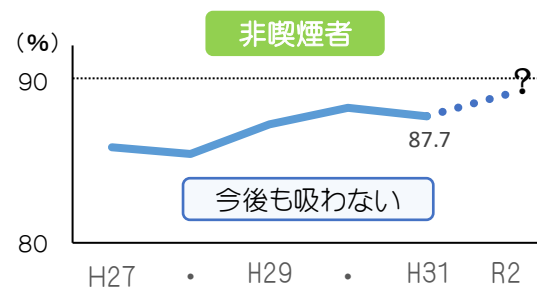
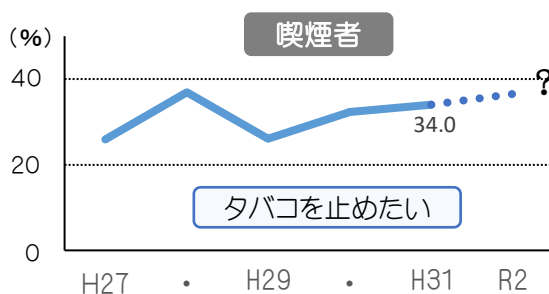
アンケートは、その内1401名が対象する7会場で、毎年同様の15公民館地区の成人式出席者に対して、喫煙の現状や意識について尋ねました。

地区合同開催会場で多数の新成人で混雑する本多の森ホールでは、今年度は式典後に会場を移して開催された各公民館夫々の懇親会場で、各館の協力によりアンケートを実施しました。

金沢市では今年度新成人が小学6年生であった平成23年度より、市内の全小中学校で、医師等による「保護者と共に取り組む受動喫煙防止講座」の教育事業が始められました。

(H23年度 小学校59 ユチ医師35校、中学校24 ユチ医師10校 教育委員会学校指導課)

成長後の喫煙防止に向けた年少期からの教育の有効性は、禁煙ねっと石川が積重ねた調査により、既にも実証されていますが、ほぼ全員が小学校で受動喫煙防止教育を体験してきた今年度の新成人のアンケート結果に関心が持たれます。



改正健康増進法の全面施行を4月に控え、タバコ対策が医学的問題のみならず社会的問題として関心が高まっている今日、若い人達の喫煙に対する意識が注目されます。

アンケートの結果は次号にて報告します。

